



～10周年記念特別号～

いそご区民活動支援センター 開設 10周年記念

ごあいさつ

磯子区長 小林 正幸



磯子区には、様々な知識・経験・技術を地域のために役立てたいという意欲を持って活動している区民や団体が数多くいらっしゃいます。

いそご区民活動センターはこうした方々を支援するために平成21年3月25日に誕生し、このほど開館10周年を迎えました。

開館以来、新たに地域活動を始めようとする方や活動をさらに発展させようとする方のために、地域デビュー講座、スキルアップ講座、交流会、地域活動フォーラムなど、様々な講座やイベントを通じて支援を行ってきました。

このような支援の結果、多くの活動グループが誕生し、現在区内の各地域で活躍をしています。今後少子高齢化や人口減少がますます進んでいく中で、こうした区民や団体の皆様と区役所とが連携し、多様化する地域課題の解決にむけて取り組み、魅力にあふれた住み続けたいまち・いそごとともにつくっていきましょう。

いそご区民活動支援センターではこの10年間で、講座をきっかけに設立したグループがいくつもあります。その中の一つ、2014年の地域デビュー講座「スマホで写真」から誕生した『磯子スマホ&タブレット同好会』をご紹介します。

現在、磯子センターで毎月1回、第3木曜日に開催しています。会長・会計・事務担当を決め、自主運営しています。この会の魅力は、勉強だけでなく終了後に反省会と称したお茶会や年1回開催する親睦会にもあります。また、5年目になり講師として、地域で活躍する会員も増えてきました。

昨年は、林市長のティー・ミーティングで「健康でいきいきと活躍するためにスマホ・タブレットを使おう!!」をテーマに話し合い、スマートフォン、タブレット、パソコンが高齢者の交流ツールになることを話されました。

これからもスマホ・タブレットを交流ツールとして、高齢社会を生き抜いて行きたいと益々活動に意欲を燃やしています。



市長との懇談会



三百円の手土産

区民活動の「解放区」ができた頃は机も二つしかなく板を渡して会議するほどだったが、中身はいつも濃かった。社会教育主事でもある地域振興課の伊東秀明さんが必ず顔を出し、われわれの目指すものは何か、行政カルチャーや伝統技芸習得と何が違うのか原則論の応酬でしばしば隣の安兵衛での延長戦となった。「社会教育」の語は上からの目線的だし「生涯学習」も誕生から死ぬまで人間の学習過程と考えれば、特定時期に限るのでは不適切と早くから死語にしてしまった。先生と生徒はテーマによって席が変わるだけの「市民の知の交換と相互刺激」だから原子力講話の大学教授も漬物講習のお婆さんも謝礼は同じでなければとか今でも生きる熱っぽい話ばかりだった。

ある事件の結果、行政から講座委託金を貰うのを止めたがこれも区民自立のテコとなり、今や十八区の先頭を行くと自負している。立ち上げの難しい時期だけに担当の皆さんの懸命さを感じ入り、会議の日には駅前花屋の三百円の菊を花瓶にさすのを常としたが、あの頃の「同志」の方々の苦労を考えれば千円の大輪ダリヤあたりが相当だったのでは、と今頃後悔している。

磯子区郷土研究ネットワーク顧問 葛城 峻



21世紀の幕開けと共に始まった私の区民活動（当時は生涯学習という分野でした）。見る物聞くことすべてが珍しく、女性の居場所づくり講座のスタッフから、磯子区生涯学習フェスティバル実行委員、「磯子区学習グループ連絡会」の情報発信と、旺盛に活動範囲を広げたことを思い出します。

区民活動は、テーマは自由、集まる人も年代や環境がバラバラなので、新たな発見や多様性への感動がある一方、対立が生まれることもあります。また近年の社会の変化は目まぐるしく、情報があつという間に拡散し均一化していきます。自分の頭で考え、誠実に、粘り強く継続すること。区民活動で課題を乗り越えるには、それが重要であると自戒するところです。

最後になりましたが、いそご区民活動支援センター開設10周年、おめでとうございます。平成最後の年を迎え、ますます多ジャンル化し、形態も様々になっていくであろう区民活動へのご支援を、今後どうぞよろしくお願いいたします。

元いそつな編集委員 鈴木 美奈子



10周年おめでとうございます！

区民活動を応援する部署がパワーアップし、区民活動支援センターとなって前進する。高鳴る思いでオープンを祝しました。あれから10年。あそころ流行っていた「地域デビュー」「定年＝地域へ」のイメージも、現在はずいぶん柔軟になってきました。身近な活動を見回しても、内容は多岐にわたり、参画する人も多様になったと実感。新しいテーマも現れ、区民は元気です。

弊団体の事業も変化はありますが、「仲間づくり」を軸にした取り組みは不変です。地域に知り合いをつくることで孤立を防ぎ、顔の見える関係が互いを支えあう。仲間がいることで元気になれる。地域が好きになる。元気になった人がその地域をさらに元気にしていく。

そのとき、区民活動支援センターには、行政ならではの情報とネットワークで応援して欲しい。あそこに行けばわかる！活動者が元気になれる！行政と区民が息をあわせ、より豊かなセンターを共に創っていきましょう。

NPO法人 夢・コミュニティ・ネットワーク 時任 和子





10周年記念おめでとうございます。

市の方針で区民活動支援センターの設置が進められ、当時在籍していた市民活動支援センターには各区の設立担当者が模索しながら見学に訪れました。社会教育コーナーで担当者のためのボラ



ンティア活動に関する講座が開かれ、ボランティア体験として「めっちゃどろクラブ」にも10数名参加。20年に「21年度横浜の環境まちづくり協同事業」に「地域に於ける緑の保護・育成のためのサポーター、リーダー育成」をテーマとして応募しましたが、磯子区でできないかとの依頼があり、市に断りを入れ区版用に変更し提出。この年から「みどり税」が実施。いそご区民活動支援センター設立の際、事業として「環境とみどりのサポーター養成講座」を依頼、21年10月から4回講座が行われ「グリーンサポーターズ・いそご」が誕生。

関与している団体には、支援センターのボランティア講座修了者の方々も参加されています。今後共、区民が集い、つながり、その輪が広がる広場であり情報発信基地として更なるご発展をお祈り申し上げます。

めっちゃどろクラブ及びグリーンサポーターズ・いそご 代表 荒木 信行



いそご区民活動支援センター開設10周年誠にありがとうございます。



個人としての参加やグループの活動もご指導・支援していただきました、又いろいろな団体や個人の方々とは知り合い、互いのサークル活動を刺激し合い、ある時はコラボレーションをさせていただき、多くの新たな可能性も見出すことが出来ました。私たちは、何時も「ひろげよう・つなげよう・学びの輪」を合言葉に活動してきました。なぜ

なら、互いに認め合い、信頼の絆に結ばれて、みんなで楽しく学び合っていきたいと願っているからです。いそご区民活動支援センターが取り組んできました「出会い、学び合い、仲間を作りだす」というコンセプトは地域の多くの団体、グループ、施設との連携や橋渡し等々多くの「地域デビュー」や「居場所づくり」につながりました。

どうぞこれからも磯子区民の活動支援センターとして地域の中心としてさらなる活動を願いましてお祝いの言葉とさせていただきます。

学び合い仲間づくりフェスタ実行委員会 吉澤 幸治

民活動
ター
周年
て



私は平成12年に生涯学習支援センターに学習相談員として五年間勤務していました。

朗読のグループに入りたい。定年退職後何かしたい。資格を生かしたいなど多種多様の学習相談に応じ情報を提供する仕事でした。当時は今ほどパソコンが普及していない中、休日には情報を収集する目的で、各施設を巡り、相談者のニーズにあった情報を提供し、「生きがいを見つけた」と報告を受けた時の喜びは忘れられない思い出の一つです。

あれから20年を経て当時活動していた様々なグループ同志が連携をとって地域に密着した会に発展し、自分達にできることで社会に貢献している様子をよく目にします。

自然災害が多発している昨今、最も必要な助け合いの精神を培いながら一朝一夕には成し得ない絆を、時間をかけて築き上げ、地域活動という形に進化していると感じています。

私も現在、幾つかの地域活動で微力ながらも役に立てる喜びを味わっている一人です。

元生涯活動支援センター 学習相談員 増島 泰子

◇10年間のあゆみ（各種講座・交流会・フォーラム開催）

年度	地域デビュー講座	スキルアップ講座	交流会
21	料理で仲間づくり できることからボランティア	意外と簡単、ネットで情報発信 活動団体 PR の極意を知る	6/19, 11/14, 3/15 開催
22	歩いて探そういそごの魅力 できることからボランティア	うまいく会議の進め方・まとめ方 目からウロコ！グループの診断と処方	7/27, 11/27, 3/22 開催
23	自慢できるよ！得意技 できることからボランティア	プレゼン力をつける ハートをつかむ話し方入門	7/26, 11/26, 3/12 開催
24	健康・町歩き できることからボランティア	やる気を引き出すコーチング 食卓的会議のすすめ	6/27, 3/15 開催
25	脳年齢を若くする できることからボランティア	印象に残るパネルの作り方教えます 1分間ショートプレゼンテーションの極意	6/19, 3/3 開催
26	出来ることからボランティア スマホで写真	思いを伝えるレッスン 意見を引き出し、活動を活性化させよう！	6/6, 3/9 開催
27	すぐできる！住まいの修繕	コミュニケーションのコツ！ 話し方で印象が変わる	6/20, 12/7 開催
28	楽しくおいしく学ぶ食の基本	インターネットを知って活動が広がる！ 聴く力をみがく！	8/26, 2/27 開催
29	退職後の仲間集まれ	ファシリテーショングラフィックを学ぶ！ NPO 法人ってなんだろう？	9/9, 3/12 開催
30	退職後の仲間集まれⅡ	活躍できる地域ボランティア講師を目指しましょう！ 活動資金を考えよう！	10/19, 2/23 開催

年度	いそつな GW 自主企画	課題解決	フォーラム
21		グリーンサポーター養成講座	テーマ「地域に目を向けよう！地域でつながろう！」
22		デジカメもっていそごの街にでてみよう グリーンサポーター養成講座第2期 日本語ボランティア養成講座	テーマ「新たな出会いで地域がつながる」 講座：佐々木英和氏（宇都宮大学准教授）「新たな出会いを作るコミュニケーションのツボ」
23	親子で探そう磯子の魅力	学校支援ボランティア講座	テーマ「深めよう！地域のきづな」 講演会：清水靖枝氏（瀬谷区長屋門公園歴史体験ゾーン事務局長）
24	親子で探そう磯子の魅力	インターネット安全教室 学校支援ボランティア講座第2期 地域における区民利用施設役の役割	テーマ「みんな輝く!! ISOGO きらきら☆2012」 講演会：松本すみ子氏（NPO法人シニアわくす Ryoma21 理事長）
25	育じい・育ばあの子育て心得	楽しむ孫育て講座	テーマ「つながりは世代を超える！」 講演会：東海林のリ子氏（リポーター）
26	折り紙広場	日本語ボランティア養成講座	テーマ「まず一歩踏み出そう！」 講演会：嶋田昌子氏（横浜シティガイド協会理事）
27	しかけ絵本を作る！	整理・収納を学んで、ご近所の輪	テーマ「楽しいことを見つけよう！」 講演会：卯尾直孝氏（神奈川健康いきがづくりアドバイザー）
28	牛乳パックをつかって、ピククリぱこをつくろう！	いそごスタートアップ事業「あなたの街の居場所、つくってみませんか？」	テーマ「子どもも大人もいきいきわくわく！」 講演会：ももせいづみ氏（生活コラムニスト）
29	ぶんぶんボールをつくろう！	いそご地域づくり塾「地域の居場所づくりをはじめよう！」	テーマ「楽しさをつなげよう！」 講演会：阪間猛氏（元横浜市立中学校校長）
30	My うちわを作ろう！	いそご地域づくり塾「地域の居場所づくりをはじめよう！」	テーマ：「WA をひろげよう！」 講演会：渡辺元智氏（横浜高校野球部前監督）